

第8回日本血液学会関東甲信越地方会幹事会議事録

代表：三谷絹子（獨協医科大学）

会長：谷口修一（虎の門病院）

日時：平成30年3月3日（土）

場所：赤坂インターシティコンファレンス「the Green」

参加者

青木定夫、青墳信之、麻生範雄、石田文宏、和泉透、薄井紀子、臼杵憲祐、大屋敷一馬、小原明、神田善伸、木村文彦、桐戸敬太、熊谷隆志、黒川峰夫、小松則夫、鈴木隆浩、高山信之、谷憲三朗、谷口修一、千葉滋、塚本憲史、富田直人、永井孝一、中牧剛、野口雅章、松田晃、三谷絹子、森田公夫、新井文子、大橋一輝（監事）

【議事】

1) 前回議事録確認（平成29年7月1日）

一同で確認を行った。

2) 第7回地方会開催について（報告）

石田会長より、参加者が143名であったこと、ならびに収支決算について報告された。

3) 第8回地方会開催について（開催状況、COI申告）

谷口会長よりご挨拶をいただいた。

4) 第9回地方会開催について

木村会長より、2018年7月14日に所沢（所沢市民文化センター ミューズ）で開催予定である旨報告があった。

5) 第10回、第11回会長候補について

第10回会長に臼杵憲祐先生（NTT東日本関東病院）が、第11回会長候補に三谷絹子先生（獨協医科大学）が候補として推薦され、承認された。両先生より挨拶をいただいた。

6) 平成30年度新幹事の推薦について

地方会幹事の任期（3年）中に2回の幹事会出席がない場合、幹事の資格が喪失となることを再確認するとともに、9名が新幹事として推薦された。選出基準は

各都道府県の会員数比率、バランスも考慮したものであると説明され、承認された。

平成30年度新幹事

東條 有伸	東京大学医科学研究所先端医療研究センター	教授	(東京)
高野 弥奈	武蔵野赤十字病院血液内科	輸血部長	(東京)
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科	教授	(東京)
田中 淳司	東京女子医科大学 血液内科	主任教授	(東京)
川田 浩志	東海大学医学部内科学系 血液腫瘍内科	教授	(神奈川)
堺田 恵美子	千葉大学医学部付属病院 血液内科	診療教授	(千葉)
南 陽介	国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科	部長	(千葉)
塚崎 邦弘	埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科	准教授	(埼玉)
真部 淳	聖路加国際病院 小児科	医長	(東京)

7) 平成30年度運営委員会、幹事、監事メンバーについて

承認された新幹事9名を、ホームページの役員名簿に追加することを確認した。

8) 会則の変更について

日本血液学会において、地方会会費1,500円を追加した会費を会員へ請求することになったため、今後の実情に沿うように地方会会則の一部変更が提案され、承認された。

また、日本血液学会地方会会費配分表が資料として提示され、2018年度の地方会年会費予想額を一同で確認した。地方会年会費の有効活用策として、地方会開催のあり方、若手会員の教育活動等を、運営委員会を中心に具体的に検討していくこととなった。

9) ホームページの一部改定について

会則変更など今回の幹事会で決定した事項について、最新情報をホームページへ掲載することを確認した。

10) 事務局業務委託について

平成29年2月より外部委託を行なっている事務局の一部業務につき、内容を再確認した。

11) 平成29年度会計監査

新井文子、大橋一輝両監事の監査報告書を確認した。今年度より地方会会費収入が発生するので、会計状況を明らかにするため、幹事会には収支簿を公開す

ると説明された。一般の地方会会員からも、開示請求があれば都度対応を行なう。

1 2) 次期代表の選出スケジュールについて

第9回地方会時に開催される幹事会にて、新役員の選出が行なわれるため、それまでに運営委員会にて新役員候補の推薦審議を行なうと説明があった。

1 3) その他

- ・学会名を騙った不審電話の事例が報告され、注意喚起された。
- ・地方会年会費の有効活用方法のひとつとして、各地方会への補助金額を若干増額してはどうかとの案が出された。